

(公財) 地震予知総合研究振興会
長岡平野西縁断層帯の活動性評価に関する研究委員会 (第16回)

概要報告

1. 日時 平成29年10月2日(月) 13:30~16:40

2. 出席者

主査	東北大学	名誉教授	長谷川 昭
委員	産業技術総合研究所		阿部 信太郎
	東京大学地震研究所	教授	岩崎 貴哉
	東北大学	准教授	岡田 知己
	防災科学技術研究所	前理事長	岡田 義光
	東京大学	名誉教授	金沢 敏彦
	日本大学総合科学研究所	教授	工藤 一嘉
	東京大学地震研究所	准教授	酒井 慎一
	名古屋大学	教授	鷺谷 威
	東京大学地震研究所	教授	佐藤 比呂志
	防災科学技術研究所		関口 渉次
	東京大学地震研究所	教授	平田 直
	株式会社ホームサイスマメータ		堀内 茂木
	横浜市立大学	教授	吉本 和生
顧問	東北大学	名誉教授	大竹 政和
事務局	(公財) 地震予知総合研究振興会		

(敬称略)

3. 議第

- (1) 平成29年度上半期の活動報告
- (2) 島弧地殻変形と地殻内断層の応力蓄積における下部地殻の役割
- (3) 長岡平野西縁断層帯海域部の断層分布と活動性について

4. 委員会の状況

平成29年度上半期の活動報告として①地震活動状況等について、②中越沖地震の臨時観測データセットについて、③GPS観測結果等について説明があったのち、観測データの利用法、大地震時の地盤変状等の幅広い分野における最新の調査研究について話題提供があった。

(1) 平成29年度上半期の活動報告

平成29年度上半期の活動報告が行われた。

- ① 本検討で整備した稠密地震観測網（AN-net）の維持管理状況および地震活動状況の説明が行われ、委員会では、トモグラフィ解析結果と震源分布の関係、気象庁による一元化震源との比較等について意見交換が行われた。
- ② 中越沖地震の臨時観測記録について、データセットの整理状況について説明がなされた。
- ③ GPS観測結果等について、観測網の維持管理状況、データ処理の状況について説明がなされた。

(2) 島弧地殻変形と地殻内断層の応力蓄積における下部地殻の役割

GPS観測記録によるひずみ集中帯の地殻変動に基づき、地殻内断層の応力蓄積における下部地殻の役割について分析した結果について紹介された。委員会では、地震の発生との関連性などに関して活発な意見交換が行われた。

(3) 長岡平野西縁断層帯海域部の断層分布と活動性について

長岡平野西縁断層帯海域部で実施された音波探査結果に基づき、断層分布と活動性について分析した結果について紹介された。委員会では、最新の断層活動の特徴などについて意見交換が行われた。

以 上